

イタリアの初夏の風を歌にのせて

Soffio di inizio estate

愛が私に歌わせる
~Amor mi fa cantare~



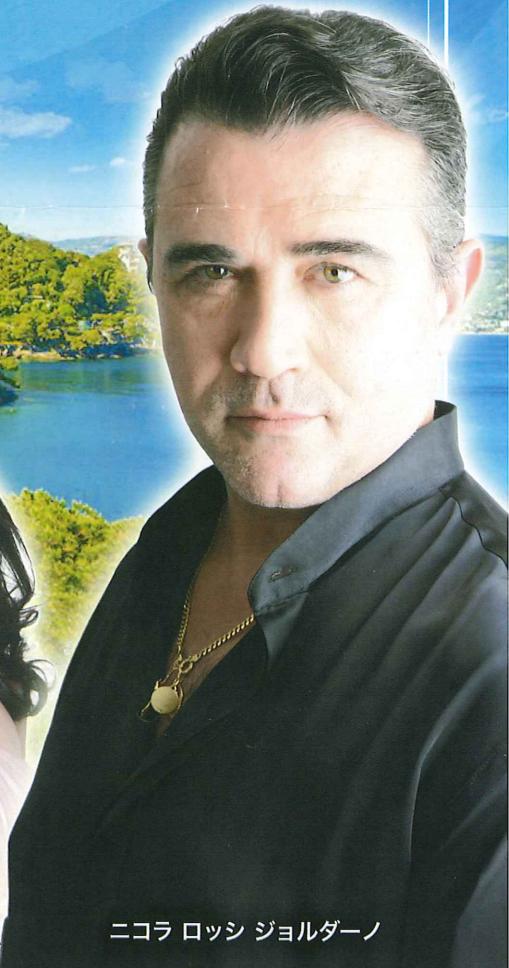
栗原利佳



ディエゴ ピッチョーニ



早川搖理



ニコラ ロッシ ジョルダーノ

プログラム

- ◆カタリ カタリ ◆映画『ニューシネマパラダイス』より愛のテーマ
- ◆オペラ『トゥーランドット』より抜粋 ◆妖精の瞳 ◆可愛い口元
- ◆オペラ『グリエルモ・テル』より”暗い森”他

※出演者の都合により曲目が変更になる場合がございますのでご了承くださいませ。

出演者

- テノール：ニコラ ロッシ ジョルダーノ
ソプラノ：栗原利佳
ヴィオラ：ディエゴ ピッチョーニ
ピアノ：早川搖理

2017年 6月 10日(土)
イタリア文化会館 アニエッリホール

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30

[開場] 14:00 [開演] 14:30

全席自由

5,000円

主催 栗原利佳後援会 / 後援 イタリア文化会館
お問い合わせ TEL 080-3411-3565 FAX 03-3806-7490 E-MAIL cararika@hotmail.com



イタリア大使館



Profile

ソプラノ 栗原利佳



フェリス女学院大学音楽学部声楽科 首席卒業(三宅賞受賞)、同大学院修了イタリアンサンタマルゲリータ国際声楽セミナーディプロマ修得。

読売新人演奏会、横浜新人演奏会、日伊交歓ガラコンサート、二期会新進声楽家の夕べ等、国内外でも数々の出演。

2002年イタリア・デセンツァーノ市オペラガラコンサートにてプリモプレミオ受賞。

2003年ヴェローナ・アレーナ劇場にてオペラ・ガラコンサートに出演し、アレーナ新聞にて出演者の中で唯一絶賛を受ける。

同年7月、サンレモ音楽祭にてテレビ出演。

2004年ラスベガス国際声楽コンクールで優勝。

2005年イタリア サレルノ ヴェルディ歌劇場にてオペラ「サレルノのノルマン人」のヒロイン役でイタリアオペラデビューを果たし、絶賛された。

2006年イタリア、サボーナで行われた、第4回ポンティンブレア国際声楽コンクール優勝。

2015年には、大田区民オペラ主催のオペラ『ラボエーム』にてムゼッタを演じ、卓越した演技と歌唱で観客を魅了した。

故疋田正次郎、ルイーザマラリーアーノ、故オッターヴィオガラヴェンタに師事。二期会会員。現在日本を含むアジア・イタリア各地で幅広く音楽活動を展開し、愛嬌のある笑顔と、小柄な体形からは信じられない声量と独特的表現力でファンを惹き付けている。

ヴィオラ ディエゴ ピッチャーニ Diego Piccioni



1978年 イタリア・マルケ州交響楽団の創立メンバー
1982年 ベーザロ音楽学校にてバイオリン教師資格取得

1985年 ポロニーヤ音楽学校にてビオラ教師資格取得

1986~87年 スイス・ユーディ・メニューイン音楽学校にてビオラをアルベルト・リージ師に師事

1988~89年 トスカニーニ・パルマ交響楽団 ビオラ楽団員

1990~91年 スイス・ルガノ放送交響楽団 ビオラ・エキストラ

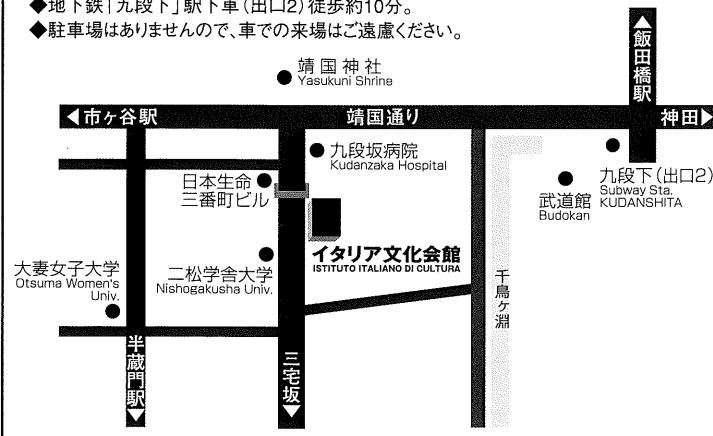
1990~91年 ミラノ・ポメリッジ・ムジカーリ交響楽団 ビオラ・エキストラ

1991年 ヴェネチア・フェニーチェ歌劇場管弦楽団 ビオラ・エキストラ

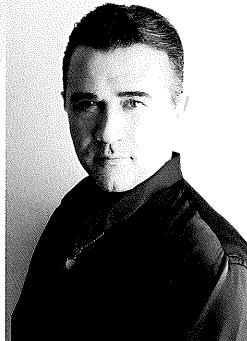
1992~95年 コゼンツァ音楽学校、ベーザロ音楽学校 ヴィーボ・ヴァレンティア音楽学校にてバイオリン教師

1996~2012年 フランス・ニース市交響楽団 ビオラ楽団員

- ◆地下鉄「九段下」駅下車(出口2)徒歩約10分。
- ◆駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。



テノール ニコラ ロッシ ジョルダーノ Nicola Rossi Giordano



現在、ヨーロッパ、アメリカで最も注目されているテノールの一人。イタリア、ジェノヴァで生まれる。2000年、スペイン、コルドバ国際コンクール、スペイン、パンプローナ国際コンクール、イタリア、サンレモ国際オペラコンクール等など数々の国際コンクールに優勝。オペラ「アイーダ」のラダメス役でエジプトカイロでのデビューを皮切りに、世界最高峰の演出家、フランコ・ゼッフィレッリに見出され、彼のプロデュースする「アイーダ」のラダメス役でイタリア全土の劇場でデビューを果たす。フランコ・ゼッフィレッリ監督の映画「カラスフォーエヴァー」では、相手役を務めたガブリエル・ガルコの吹き替えもこなした。その後、前代未聞のスピードで世界主要の劇場でデビューを果たし、ロンドン、コヴェントガーデンでの「シモン・ボッカネグラ」、ベルリン、シュタットオーパーでの「蝶々夫人」、モスクワでの「アイーダ」、マドリッド王立劇場での「トスカ」、アムステルダムでの「イリス」、バルセロナ、リセウ劇場での「トスカ」、トゥールーズでの「メデア」、「三部作～外套」、ローザンヌでの「アドリアーナ・ルクブルール」、トリノ王立劇場での「ノルマ」、モナコでの「アイーダ」、マドリッド王立劇場での「カヴァレリア・ルスティカーナ」、ブリュッセルでの「運命の力」、モナコでの「ノルマ」、ロンドン、コヴェントガーデンロイヤルオペラでの「トスカ」では、アン杰ラ・ゲオルギューとの共演で、空前の大成功を収めている。アムステルダムでの「ワリー」、フランクフルトでの「ヴィリー」、ウイーン国立歌劇場での「トスカ」、「アイーダ」、ローマ、ポンペイ野外劇場での「トスカ」、ジェノヴァ、ミラノでの「蝶々夫人」等などの出演をしており、彼の歌声はまさに世界中を魅了している。

ピアノ 早川播理



フェリス女学院大学音楽学部器楽学科卒業。東邦音楽大学総合芸術研究所ピアノ伴奏法コース修了。第20回国際芸術連盟新人オーディション、奨励賞受賞。第1回全日本彩明ムジカコンコルソ、ピアノ部門第3位受賞。第6回「長江杯」国際音楽コンクール、アンサンブル部門奨励賞受賞。また第16回同コンクールでは優秀伴奏者賞を受賞。

ピアノを宮原峰子、故・白石隆生、及川浩治の各氏に、日本歌曲を塚田佳男氏に、オペラ伴奏を故・相庭尚子氏に師事。オルガン、チェンバロをジェームズ・ドーソン氏に師事。横浜美術館でのクラシックライブでは、M.ムソルグスキー作曲「展覧会の絵」を演奏し、好評を博す。多数のコンサートに出演する他、2010年5月田口興輔氏主催のイタリア・マントヴァ市ブスコルドにおける、第2回テアトロタグチ声楽マスタークラスではピアニストを務め、修了コンサートでは「Bellissimo! (とても美しかった)」と称賛を受ける。

また2010年夏から毎年、白石隆生、白石敬子両氏監修の湘南ミュージック・アカデミーのピアニストを務める。マウロ・アウグスティーニ氏の日本における声楽マスタークラスのピアニストを毎年務め、声楽のベルカント唱法を声楽家とともに研究している他、アレクセイ・トカレフ氏の元でロシア音楽、ウーヴェ・ハイルマン氏の元でドイツ音楽や宗教音楽の研鑽を積み、多岐にわたり活躍している。

イタリア文化会館 Istituto Italiano di Cultura

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30

2-1-30, Kudan Minami, Chiyoda-ku, Tokyo 102-007

<http://www.iictkyo.esteri.it>